

町職員採用試験(大学卒一般行政)を行います

町では、令和4年度採用の職員採用試験を行います。試験の概要は次のとおりです。

▶採用予定人数と受験資格

・大学卒一般行政 若干名

- ア 平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方
- イ 平成12年4月2日以降に生まれた方で大学卒または令和4年3月卒業見込みの方

▶給与

- ・大学卒初任給 182,200円(原則として)
(給与条例により各手当を支給します)

▶一次試験日時・会場

- ・令和3年10月17日(日) 午前9時受付開始
- ・秋田県市町村会館(秋田市)

※一次試験は「秋田県町村職員採用統一試験」として、秋田県町村会に委託し実施します。



▶試験の方法

- ・一次試験(教養試験・検査(性格特性検査))
- ・二次試験(口述試験・作文・身体検査)
※二次試験は、11月中旬～12月上旬に行う予定です。
- ・資格調査

▶受験申込の受付期間

- ・9月1日(水)～9月22日(水)

▶問い合わせ、申込書請求、受験申込先

- 〒018-1792
五城目町西磯ノ目一丁目1番地1
五城目町役場総務課(☎852・5332)
※詳細は、町ホームページ(<https://www.town.gojome.akita.jp>)に掲載しています。

町会計年度任用職員を募集します

①事務補助員.....1人

▶業務内容 コロナウイルスワクチン接種に関する予約、受付、記録等の事務補助

▶任用期間 10月1日～3月31日

▶勤務時間 午前8時30分～午後4時30分のうち7時間(休憩1時間除く) 35時間/週

▶報酬(給料) 889円/時間

▶必要な技術・資格 普通自動車運転免許・パソコン操作等

▶担当課 健康福祉課(☎852・5128)

②調理員(補助).....1人

▶業務内容 町立学校での給食調理の補助等

▶任用期間 10月1日～3月31日

▶勤務時間 学校教育課長が別途指示する日において

1日につき7時間以内 15時間/週

▶報酬(給料) 889円/時間

▶担当課 学校教育課(☎852・5372)

▶申込方法 町総務課で、募集要項と所定の応募書式の提供を受け、必要事項を記入のうえ持参してください。

▶申込期限 9月14日(火)

▶選考方法 面接試験を9月21日(火)に実施(予定)し採用の可否を決定します(面接日程は別途通知します)。

▶勤務条件 詳細は募集要項をご覧になるとともに、疑問のある点は担当課または町総務課(☎852・5332)に電話などで確認してください。

お問い合わせ 町総務課(☎852・5332)

事業所の改修を応援します

改修に要する工事費等の経費を補助します(町内建設事業者による工事等に限りません)。

▶対象 町内に住所を有する個人、企業(改修費用が10万円以上であること)。

▶補助率 2分の1

▶交付限度額 1件につき50万円

▶申込期限 申請額が予算400万円に達するまで

※対象となる業種に制限がありますので、お問い合わせください。

新商品の開発や既存商品改良、商品の宣伝、販路開拓等を新たに行う方を応援します

新商品の開発、既存商品の改良、宣伝、販路開拓等のための経費を一部補助します。

▶対象 町内に住所を有する個人、団体、企業

▶補助率 10分の10

▶交付限度額 1件につき20万円

▶申込期限 申請額が予算100万円に達するまで

申・問 町商工振興課(☎852・5222)

8・15日 パラリンピック聖火の採火式を雀館運動公園相撲場で実施

8月15日、雀館運動公園相撲場で東京パラリンピック聖火の採火式を行いました。

東京パラリンピックの聖火は、全国の各市区町村が独自の方法で起こした火を集め、その種火をひとつにして灯されるものです。

本町の採火式は五城目天翔太鼓の皆さんの演奏で始まり、その後の採火の儀には町のスポーツ少年団の子どもたちが参加。弓切り式火起こし器を使い、弓状の棒に張ったひもを火きり棒に巻き付け、弓を前後に動かしながら火起こしに挑戦しました。

8月16日には、イオンモール秋田(秋田市)で集火式が行われ、本町分を含め、県内すべての市町村で採火された種火がひとつに集められました。

採火式に参加した五城目女子ミニバスケットボールスポーツ少年団の伊藤乃愛さん(五城目小6年・野田)は、「火起こしは難しかったです、人生でこの先体験できるようなことではないのと、少しでもパラリンピックに携わることができてとても光栄です」と話しました。



採火式では、町のスポ少の子どもたちが火起こしに挑戦。(上)五城目天翔太鼓の皆さんによる演奏も行われました。(下)



参加した子どもたちは、馬場目川の下流・中流・上流部のそれぞれで水生生物を採集しながら、川の水質を調べました。

8・4日 きれいな川に住む生物がいっぱい 五城目小水生生物調査

8月4日、馬場目川で水生生物調査が行われ、五城目小学校の6年生4人が参加しました。

水生生物調査は、八郎湖流域の川の中の生き物の分布状況を調べることにし、その川の水がきれいなのか、汚れているのかを知ってもらうことを目的として、県の八郎湖環境対策室が行っているものです。子どもたちは実際に川に入り、どのような水生生物が生息しているのかを調べました。

参加した子どもたちからは、「いろいろな種類の魚を捕まえることができた」「上流のほうが水が冷たくて気持ちいい」などの感想がありました。

8・24日 英霊に平和を誓う 町戦没者追悼式・平和祈念のつどい

8月24日、五城館で「町戦没者追悼式・平和祈念のつどい」を行いました。

戦後76年を迎えた今年は、町内から約30人が参加。黙とうの後537柱の英霊に献花をささげ、戦没者の冥福を祈りました。

最後に、町遺族連合会女性部長の北嶋悦子さん(79歳・川原町)が「『戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない』という言葉に胸に刻み、絶対に戦争をしてはいけないということや、平和の大切さ、尊さを広く次世代へと伝えていきたい」と、平和へのメッセージを述べました。



参列者を代表し、平和へのメッセージを述べた北嶋さん。